

できることから始めよう!

# 海洋プラスチックごみ防止 6R 県民運動

世界では毎年、800万トンものプラスチックごみが海に流れ込んでいると推計されています。プラスチックは自然分解されにくく、小さく砕けても長期にわたり海に残存するため、生態系への影響が懸念されるとして、世界的対応が必要な喫緊の課題となっています。静岡県では、「海洋プラスチックごみ防止6R運動」を推進し、海洋プラスチックごみの削減に取り組んでいます。

問い合わせ 環境課 増田 ☎32609

## 静岡県の海の現状

### 全域の海岸にごみがあります

静岡県は約506キロメートルの海岸線を有しており、豊かな自然や景観に恵まれています。また、漁港や観光施設が整備され、多くの人々がその恩恵を受けています。その一方で、ほぼ全域の海岸で漂着ごみ（海岸漂着物）が確認されており、平成30年には県内の海岸で、国の補助事業によるものだけで約1,600トンのごみを回収しました。



海岸漂着物のうち7割がプラスチックごみ（個数ベース、全国調査）

### プラスチックごみはどこから？

海に捨てられたごみだけでなく、内陸でルールを守らずに捨てられたごみも、雨や風によって排水溝や川に落ちて海へ流れ着き、海洋プラスチックごみになります。

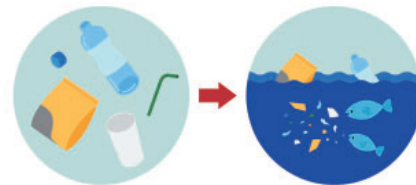
私たちみんなで取り組まなければ、静岡県から海に出るごみはなくなりません。



街や河川敷利用者のごみも最終的に海に流れ着く

### 世界的に問題になっている「マイクロプラスチック」

プラスチックは、波や紫外線などにより細かく砕けてしまいます。大きさが5ミリメートル以下になったものは「マイクロプラスチック」と呼ばれ、世界中の海で確認されています。マイクロプラスチックは自然分解されにくく、化学物質を吸着しやすい性質があることから、誤食による海洋生物への影響が心配されています。



食物連鎖による生態系への影響が懸念されている

## 今すぐ、できることから6Rを実践しましょう!

～私たち一人一人が実践することで、静岡の海を守りましょう～

### R リフューズ REFUSE



レジ袋などの使い捨てプラスチックを断る

### R リターン RETURN



▶ごみの持ち帰り  
▶店頭回収の利用

### R リカバー RECOVER



清掃活動への参加

### R リデュース REDUCE



ごみを増やさない工夫(マイボトル・マイバッグなど)

### R リユース REUSE



▶資源を再利用  
▶フリーマーケットなどの活用

### R リサイクル RECYCLE



分別して再び資源として利用

10月1日は  
浄化槽の日

# 浄化槽は適切な維持管理を

家庭（トイレ、風呂、台所など）から排出される生活雑排水を処理する浄化槽は、適切な維持管理を実施しないと浄化槽本来の性能が発揮されません。生活雑排水すべてを処理する「合併浄化槽」、し尿のみ処理する「単独浄化槽」ともに、日常の維持管理が法律で義務付けられています。

問い合わせ 環境課 森田 ☎32609

## 法律で義務付けられている維持管理

### 1. 保守点検＝毎年3回以上実施（20人槽以下の場合）

浄化槽の各部分が正しく機能しているかの点検・調整や消毒薬を補充するものです。

### 2. 清掃＝毎年1回実施

浄化槽内にたまった汚泥などを引き抜き、浄化槽内の清掃をするものです。

### 3. 法定検査（第11条検査）＝毎年1回実施

保守点検や清掃が適正に行われ、浄化槽からの排水が本当にきれいになっているかを、外観検査や水質検査、書類検査により調査するものです。

単独浄化槽、合併浄化槽に関わらず、法定検査の受検が確認できない家庭には、(財)静岡県生活科学検査センターから受検案内が送付されます。

受検案内が送付された人は、速やかに受検の申し込みをして、法定検査を実施してください。



浄化槽の清掃料金は、汚泥の量と汚れ具合によって変動するため、毎年清掃することで、清掃料金が抑えられる可能性もあります。年1回、必ず清掃を実施するようにしましょう。

## 補助金を利用して、合併浄化槽への転換を

単独浄化槽は合併浄化槽に比べて、8倍もの汚れを公共用水域に排出しています。単独浄化槽から合併浄化槽への転換を推進するため、本年度から補助制度を充実しました。この機会に合併浄化槽への転換をご検討ください。この補助制度は数年間の期限付きとなる可能性があります。

## 浄化槽設置事業補助金について

### ■ 新增築を伴わず、単独浄化槽から合併浄化槽へ転換する場合(上限額)

#### ① 設置工事費に対する補助

人槽	補助額
5人槽	33万2,000円
7人槽	41万4,000円
10人槽	54万8,000円

#### ② 宅内配管工事に対する補助

補助額 30万円

#### ③ 既存の単独浄化槽撤去工事に対する補助

補助額 9万円

(例) 5人槽の場合、最大で72万2,000円の補助を受けることができます。